

外科医を取り巻く環境を考える機会が増えてきた。すなわち、初期臨床研修制度導入以降の外科医減少、専門医制度の在り方、手術療法（外科学）の役割や進歩とは？等々である。一見それぞれ異なる問題のように見えるが、実は根底ではつながっているように感じている。このあとがきを目にしている読者は、おそらくほとんどが一般外科医であると思われる。これまで、われわれ（一般外科医）は、自分らの領域が内科とならぶ医学・医療の王道であると考えていた。しかし、どうも「世の中」の考えは違うのではないかと、いうことである。初期臨床研修制度においては、外科必修がはずされたままである。昨今行われている専門医制度改革においては、これまで先人達が築き上げてきた日本外科学会や日本消化器外科学会による専門医制度にも少なからぬ影響が及ぼされそうである。専門医認定は第三者機関によるとのことである。これも、数ある基盤領域の中の one of them である。

筆者は食道癌、胃癌手術を生業としているが、手術しか根治療法がなかった時代と異なり、集学的治療の中の一治療法ととらえられることも多くなった。これは、以前は give up していた高度進行癌も外科以外の治療法の進歩により、外科手術も合わせることによって根治が期待できる症例が増えてきた、ということなので患者さんにとっては間違いなく朗報である。それが、本号特集の「サルベージとコンバージョン」に反映されている。いずれにしても、従来通りの手術をしていればいいという時代ではないのである（乳癌が先行している）。となると外科学のめざす方向もおのずと見えてくる。癌手術においては、予防的、系統的といった、癌がないところも含めて大きく切除してしまう術式ではなく、臓器損失の影響を最小限にした QOL 重視の術式をめざすべきであるし、それが外科学の発展にもなると確信している。

集学的治療以外のことは、残念ながら、外科医を取り巻く環境としては、あまり改善の方向には進んでいないように感じている。ただ、外科は王道だから、ということではなく、現状の「世の中」の視点を謙虚に受け止めて、これからの外科を考えていくことが筆者らの世代の役目だと考えている。

（瀬戸泰之）

臨床外科（第69巻 第4号）

発 行 株式会社 医学書院
代 表 者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23
☎ 社内案内 (03) 3817-5600
販売部直通 (03) 3817-5659
振替口座 00170-9-96693 番

2014 年 4 月 20 日発行（毎月 1 回 20 日発行）

（1 部）定価：本体 2,600 円＋税

2014 年年間購読料（増刊号を含む 13 冊，税込，送料弊社負担）			
冊子版/個人特別割引	39,580 円	冊子版/通常	41,700 円
冊子+電子版/個人特別割引	44,580 円	冊子+電子版/共有	53,000 円
電子版/個人特別割引	39,580 円	電子版/共有	48,000 円

☎ 本誌編集室直通 (03) 3817-5708
ファクシミリ (03) 3815-7802
E-mail: ringe@igaku-shoin.co.jp
担 当 鶴淵・川村・水野・安部
印刷所 三美印刷(株) 電話 (03) 3803-3131
広告申込所 日本医学広告社 電話 (03) 5226-2791

- ・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2014, Printed in Japan
- ・ 本誌に掲載された著作物の複写・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信(送信可能化を含む)に関する許諾権は医学書院が保有しています。
- ・ 本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。
- ・ **JCOPY** (社)出版者著作権管理機構 委託出版物)
本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に、(社)出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。
- ・ 医学書院ホームページ(インターネット)は <http://www.igaku-shoin.co.jp> です。